

〔大豆〕

1. 作付の概況

平成23年度の作付面積は全国で136,700haで、前年より1,000ha減少した(前年比99%)。九州では22,000haで、前年より900ha増加した(前年比104%)。県別では福岡、佐賀、宮崎、鹿児島各県で前年比101~110%の増加、または前年比96~99%の微減であった。

2. 作況の概況

本年は梅雨明けが早く、九州北部・南部と7月8日、適期に立ち上り収穫の206kg/10aであった。また、平均収量に対する比率は117%となつた。県別の単収については、福岡、佐賀、熊本では単収が前年比99~103%で前年並であった。他の九州各県では前年比63~90%と前年を下回つた。なお、全国あつた。前3ヶ年の単収が全国第1位であつた佐賀県は、本年は播種時期の乾燥で出芽・苗立ちが揃わない状況も一部に記録した。九州では作付面積が若干増えたため、前年比103%の45,300t、全国では面積・単収とも微減したため、前年比99%の219,900tであった。

(大豆育種グループ 高橋 幹)

平成23(2011)年度大豆作付面積と収穫量

県別	作付面積	10a当収量	収穫量	10a当平均収量 対比	前年との比較				
					作付面積		10a当収量	収穫量	
					対差	対比	対比	対差	対比
	ha	kg	t	%	ha	%	%	t	%
全国	136,700	161	219,900	97	△1,000	99	99	△ 2,600	99
九州	22,000	206	45,300	117	900	104	99	1,500	103
福岡	8,140	215	17,500	120	240	103	102	800	105
佐賀	8,390	235	19,700	116	770	110	99	1,600	109
長崎	506	113	572	78	△ 3	99	63	△ 339	63
熊本	2,470	186	4,590	122	△ 80	97	103	0	100
大分	1,830	115	2,100	114	△ 70	96	90	△ 330	86
宮崎	316	119	376	96	15	105	70	△ 136	73
鹿児島	312	158	493	121	4	101	88	△ 58	89
沖縄	5	9	0	-	4	500	20	0	-

注) 農林水産省大臣官房統計部・農林水産統計Webサイト(平成24年3月15日公表)より引用。